

平成29年度独立行政法人大学改革支援・学位授与機構学位審査会（第5回）議事要旨

1 日 時 平成30年3月9日（金）14時55分～16時00分

2 場 所 学術総合センター 11階 1112会議室

3 出席者 大芝委員長，影山副委員長
奥乃，菊池，越，佐藤，塚本，中村，西出，野坂，本田，柳本，吉川の各委員
(機構側出席者)
福田機構長，岡本理事，森理事，武市研究開発部長
森教授，宮崎准教授，六車特任教授，齋藤助教
内藤管理部長，八木学位審査課長

4 平成29年度学位審査会（第4回）議事要旨について
確定版として配付された。

5 議 事

(1) 認定課程修了者に係る学士の学位授与の審査の結果について

前回の学位審査会において審査を委員長に一任された平成30年3月の認定課程修了者に対する学士の学位授与に係る審査に関して，学位審査課長から，資料1に基づき，学位授与の報告があった。

(2) 認定課程修了見込者に係る修士及び博士の学位授与の審査の結果について

平成30年3月の認定課程修了見込者に対する修士及び博士の学位授与に係る論文の審査及び試験（口頭試問）の結果に関して，学位審査課長から，資料2-1及び2-2に基づき，各専門委員会・部会における審査結果報告，及びその報告に基づき作成した学位審査会判定案について説明があった。

その後，当該部会で審査を担当した審査委員及び研究開発部幹事から補足説明があった。

これらの説明の後，審議が行われた結果，修士については資料2-1の判定案のとおり，防衛大学校理工学研究科前期課程修了見込者3人，同大学校総合安全保障研究科前期課程修了見込者9人，国立看護大学校研究課程部看護学研究科修了見込者2人，水産大学校水産学研究科修了見込者2人の合計16人が「合格」，国立看護大学校研究課程部看護学研究科修了見込者1人が「保留」，防衛大学校理工学研究科前期課程修了見込者1人が「不合格」と判定された。また，博士については資料2-2の判定案のとおり，防衛大学校理工学研究科後期課程修了見込者4名が「合格」，同課程修了見込者1名が「保留」と判定された。

審議終了後，審査委員より，保留が学位審査会の決定事項であるかどうかについて確認があり，学位審査課長ならびに管理部長から規則に基づき回答が行われた。

(3) 平成29年度特例適用専攻科における教育の実施状況等の審査の結果について

前回の学位審査会において判定を保留された短期大学専攻科2校2専攻について，学位審査課長から，資料3に基づき，審査を担当した専門委員会・部会における審査結果報告，及びその報告に基づき作成した学位審査会判定案について説明があった。

その後、当該部会の主査である審査委員から補足説明があった。

これらの説明の後、審議が行われた結果、判定案のとおり、当該短期大学専攻科 2 校 2 専攻について「適」と判定された。

(4) 学位授与事業に関する不利益処分に係る聴聞手続規則の制定について

学位審査課長から、資料4-1及び4-2に基づき、学位授与事業に関する不利益処分に係る聴聞手続規則の制定について説明があった。

審議の結果、審査委員より、資料4-2に関する意見があり、一部修正の上、資料4-1 及び4-2のとおり制定することについて了承された。

(5) その他

① 学位審査課長から、資料5-1に基づき、学位授与申請者数（1 項学士）の分析結果について説明があった。

② 学位審査課長から、資料5-2に基づき、平成30年 3 月 9 日に実施した「認定専攻科における教育の実施状況等の審査に係る説明会」について、報告があった。

③ 学位審査課長から、資料5-3に基づき、平成30年 3 月 9 日に実施した「特例適用専攻科における教育の実施状況等の審査に係る説明会」について、報告があった。

④ 学位審査課長から、資料5-4に基づき、平成30年度審査スケジュールについて説明があった。

⑤ 今年度をもって学位審査会委員を退任する委員より、退任の挨拶があった。

以 上